



いのちの日便り

2017.10.3.
いのち推進
プロジェクト
NO.5

ハートフルメッセージ



9月5日の「一中いのちの日」では、ハートフルメッセージを書きました。今回は、FF 体育祭での活躍やこれまでのクラスメイトの頑張りに感謝のメッセージを送りました。「ありがとう」の言葉とともにメッセージを送ることで、メッセージを書いた人も送られた人もお互いに心が温まる活動になりました。

生徒のみなさんの感想より

- メッセージをもらって、こんなにも心が温かくなることがわかったし、自分が思ったことを言葉にすることによって気持ちが伝わるということもわかりました。
(1年1組 会田 和彩 さん)
- 「ありがとう」という言葉は、お互いが笑顔になるうれしい言葉なのだとわかりました。これからはたくさん「ありがとう」をつたえて、笑顔を増やしていきたいです。
(1年1組 三浦 理彩子 さん)
- 班の人などに FF で頑張っていたことを伝えることができた。頑張っていたことは、普段、話して伝えることははずかしくてできないけれど、このハートフルメッセージを通して伝えることができた。改めて、FF の時にクラスの人が色々な競技で活躍していたと思いました。
(1年2組 佐藤 千緒里さん)
- FF で友達を見て感じたことを素直に書けたので良かったです。これを機会に、普段から友達の良いところを見つけられるようにしたいです。
(1年2組 森谷 晃己さん)
- メッセージをみて、最初は不安もあったけど、終わってからはやってよかったと思いました。他人からどう思われているか分からないところも、このような機会に相手にメッセージを届けられるといいなと思いました。
(2年1組 永沢 友梨さん)
- 今年の FF は、作戦部として準備から頑張り、クラスのみんなから感謝の気持ちがこもったメッセージをもらい、うれしくなりました。わたしも普段はあまり言葉にしない感謝の気持ちを伝えられたので良かったです。
(2年1組 山口 夢乃さん)

- FF では負けてしまった種目もあったけど、クラスの人たちと協力して楽しくできたので良かったです。これからもいろんな人と協力して頑張りたいです。

(2年2組 高木 環さん)

- 幹部の仕事は大変だったけど、一生懸命やって良かったなと感じた。これからは、行事以外のことでも、一生懸命取り組み、仲間のことを信じて活動したい。

(2年2組 佐伯 心優さん)

- ハートフルメッセージで、今の気持ちを伝えることができたし、自分はどんな人間なのか、改めて考えることができてよかったです。

(3年1組 伊藤 陽梧さん)

- ハートフルメッセージで、班の人やクラスの人と交流を深めることができました。たくさんもらえてうれしかったです。内容も色々で、読んでいてすごく楽しいです。

(3年1組 井上 萌々さん)

- 一つの行事を通して、またみんなとの絆が深まったような気がしました。これから合唱コンクールや各テスト、そして受験に向けて頑張っていきたいと思いました。

(3年2組 有川 美緒さん)

- もらうだけでなく、渡す方も嬉しい気持ちになりました。日頃から感謝の気持ちを伝えていきたいと思いました。

(3年2組 菅野 舞羽さん)



★次回の「一中いのちの日」は10月13日(金)です。10月は中間テストや体力別遠足、合唱コンクールなどがあります。実りの秋と相まって、皆さんの日ごろの努力も大きく実る季節にしていきたいですね。